

No. 268  
令和6年(2024年)8月15日  
発行 / 青梅市議会  
電話番号 / 0428-22-1111(代)

## 主な内容

5月招集議会、6月定例議会のあらまし	1
市長提出議案の主な内容、委員会提出議案	1
議会日誌	1
一般質問	2~6
全員協議会から、特別委員会から	6
審議された議案と陳情の議決結果	6
9月定例議会会議予定	6

## 令和6年青梅市議会定例会5月招集議会・6月定例議会

# 一般質問の質問方法を変更しました！



◆日本航空高等学校石川(青梅キャンパス)の生徒達◆  
日本航空高等学校石川と日本航空大学校石川は、能登半島地震により能登空港キャンパスに被害を受けたため、現在は、明星大学青梅キャンパス跡地で授業を行っている。日本航空高等学校石川の青梅キャンパスでは、随時、見学の受入れを行っている。

令和6年青梅市議会定例会5月招集議会は、5月16日に行われ、令和6年定例会の会期が令和6年5月16日から令和7年4月30日までの350日間と決定しました。上程された市長提出議案は、1件で原案どおり可決されました。

6月定例議会は、6月13日から26日までの14日間の期間で行われ、初日の本会議では議案審議が行われた後、一般質問が始まりました。一般質問は、6月13日、14日および17日の3日間にわたって行われ、22人の議員が登壇し、市政に関し市長、教育長らと活発な議論を交わしました。なお、一般質問の質問方法は、これまで「一括制」または「併用制」で行ってききましたが、質問と答弁内容をより分かりやすくするため、「併用制」を廃止、新たに「項目制」を導入し、6月定例議会から運用を開始しました。

6月定例議会に上程された市長提出議案は、令和6年度の補正予算1件、条例6件、契約1件、その他2件の全10件、委員会提出議案が1件でいずれも原案どおり可決されました。また、陳情2件が審議され、いずれも不採択となりました。

## 市長提出議案の主な内容

### 《6月定例議会》

#### 令和6年度青梅市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算にそれぞれ13億9971万7千円を追加し、その総額を602億7657万2千円とするほか、債務負担行為と市債をそれぞれ1件追加する。

【主なもの】

- ▽補聴器購入助成費▽定額減税補足給付金▽低所得世帯および低所得子育て世帯支援給付金▽消防団員の熱中症対策▽学校給食費改定による増

■青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例(施行日〃公布の日)

個人番号を利用することができる事務に、心身障害者の医療費の助成に関する事務を加えるほか、当該事務に、市長が保有する特定個人情報の一部を利用できるようにする。

■青梅市体育施設条例の一部を改正する条例(施行日〃公布の日ほか)

エクストリームスポーツを行うことができる施設の新設に伴い、当該施設を体育施設に追加するほか、所要の規定の整備を行う。

■青梅市沢2号橋外1橋橋りょう補修事業にかかる協定の締結について

【協定の相手方】  
公益財団法人東京都道路整備保全公社

【協定金額】  
7億4440万円

【協定の相手方】  
公益財団法人東京都道路整備保全公社

■青梅市総合医療センター使用条例の一部を改正する条例(施行日〃公布の日から起算して6月を越えない範囲内において規則で定める日)

出生前に胎児の状態、疾患等を調べることを目的として遺伝カウンセリングおよび遺伝学的検査を実施するため、当該使用料を新設する。

【出生前診断料】  
▽遺伝カウンセリング(初回) 1件1万円  
(2回目以降) 1件5千円  
▽出生前遺伝学的検査 1件10万5千円

## 委員会提出議案

■青梅市議会の議決すべき事件等に関する条例の一部を改正する条例(施行日〃公布の日)

文化複合施設整備特別委員会における検討結果にもとづき、青梅市議会の議決すべき事件に、東青梅1丁目地内諸事業用地等の整備基本計画の策定等を加える。

## 議会日誌

〔5月〕

### 5月招集議会

議会期間 5月16日(1日間)

16日 議会運営委員会  
本会議(開議、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、議案審議、陳情審議、閉議)  
総務企画委員会  
環境建設委員会  
福祉文教委員会

〔6月〕

### 6月定例議会

議会期間 6月13日、  
6月26日(14日間)

13日 議会運営委員会  
本会議(開議、会議録署名議員の指名、議会期間の宣告、諸報告、議案審議、陳情審議、一般質問)  
本会議(一般質問)  
本会議(一般質問)  
14日 本会議(一般質問)  
17日 本会議(一般質問)  
18日 総務企画委員会  
環境建設委員会  
福祉文教委員会  
文化複合施設整備特別委員会  
21日 予算決算委員会  
全員協議会  
26日 議会運営委員会  
本会議(諸報告、委員会議案審査報告、委員会陳情審査報告、議案審議、閉議)  
総合病院建替特別委員会

### 政治家、有権者の方へ

政治家が、選挙区内の人にお金や物を贈ることは法律で禁止されています。また、有権者が政治家に寄付を求めたりすることも禁止されています。

贈らない  
求めない  
受け取らない

例えは・・・  
地域の行事やスポーツ大会、自治会の集い、盆踊りや旅行などの催し物へのお祝いや飲食物の差し入れ、お祭りへの寄付や差し入れなど

# 一般質問

青梅市議会ホームページの議会映像配信にて一般質問のすべての内容を映像で視聴いただけます。



**公共工事の品質確保や建設現場の働き方改革に配慮した適切な発注関係事務の実施について問う**

寺島 和成 議員 (自民)




となく拡大に取り組んでいく。③機を逸することなく、動向を注視しながら考えていく。

**防災対策について問う**  
—ひごろのそなえ—

議員 ①備蓄している災害時用毛布の取り扱い、ポータブル電源の配備状況、停電時の照明の心配の想定、ウォータータンクの備蓄について問う。

②凝固剤を使用した便袋の処理のルール、市民への周知は。

市長 ①備蓄の毛布は、市と東京都から寄託の2種類あり、都の毛布は、都が定期的にクリーニング後、密封包装している。市の毛布は、密封包装で屋内に保管しているが、購入から時間が経過しているものもあり、定期的な更新等を検討していく。ポータブル電源は電気自動車等から電気出力が可能な給電器を、各市民センターに1台配置している。照明は、日本赤十字社から配備されたLEDバルブライティングを配置しており、今年度も2基配備予定である。折り畳み式ウォータータンクを各地域の防災倉庫に30個、四小と今井小に各180個配置している。

②凝固剤を使用した便袋は、燃やすごみ、使用していない便袋は、し尿の扱いとなる。市民へは、適切な方法で周知できるように努めていく。

議員 ①建設現場の状況を把握し、発注等に工夫を凝らす観点についての考えは。最低制限価格、前払金制度の現状は。

②品質確保や従事者の待遇など、適正な金額での発注が望ましいと思うが市の見解は。前払金制度見直しの市の見解は。

③最低制限価格の算出基準については競争入札等審査委員会では審査することよろしいか。

市長 ①工事の早期発注、適切な工期設定、ICT技術の活用に取り組み、建設現場の状況変化を的確に把握し、工期延長の協議など適切に対応していく。最低制限価格は、契約事務規則や設定要領で基準を定めており、国の平成28年モデルを採用している。前払金制度は、契約事務規則で、工事の契約金額の40%を越えない範囲内で、1億円を限度額として前払いできると規定している。

②引き続き周辺自治体の状況や入札結果のほか社会情勢なども注視するとともに、競争入札等審査委員会で検証を続けるなど、適正な入札の実施に取り組んでいく。前払金は、機を逸するこ

②委託2年目に向けての対策は。

議員 ①委託1年目の評価は。未配布の把握状況は。

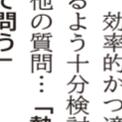
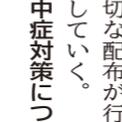
②委託2年目に向けての対策は。

議員名の( )内の表示は、会派名または党派名です。

(自 民)… 自民クラブ  
(公 明)… 公明党  
(フォーラム)… 市民フォーラム青梅・都民ファーストの会  
(緑かみ)… 都民ファーストの会  
(共 産)… 日本共産党青梅市議団  
(維 新)… 日本維新の会  
(立 憲)… 立憲民主党

**認知症予防施策について問う**  
—「シニア世代が集う地域食堂」等の設置を—

湖城 宣子 議員 (公明)

議員 ①介護予防、認知症予防や高齢者の社会参加の現状は。

②地域サロンの現状と効果は。

③東京都でシニア世代が集う地域食堂を支援する事業があるが補助金の内容について問う。

④東京都の補助金を活用し地域食堂への補助事業を実施しては。

市長 ①地域の介護予防活動の支援、認知症の知識の普及や地域での見守り等の推進を図るとともに、地域サロンの設置などにより高齢者の社会参加の推進に取り組んでいる。

②利用者は、年々増加している。気軽に楽しく過ごす場所を提供し、利用者同士がコミュニケーションを図ることで、認知症予防にも効果があると考えている。

市長 ①未配付の世帯があったことは把握している。課題はあったが、環境美化委員から負担が減ったとの声もあり、一定の効果はあったと捉えている。

②未配付世帯の解消はもとより、効率的かつ適切な配布が行えるよう十分検討していく。

※他の質問：「熱中症対策について問う」

## 用語の解説

**注1…MCIスクリーニング検査** (3ページ・みねざき議員)  
軽度認知障害のリスクを判定する血液検査。

**注2…パートナーシップ宣誓制度** (4ページ・片谷議員)  
一方または双方が性的マイノリティである二人が、お互いを人生のパートナーとして、日常生活において相互に協力し合うことを約束した関係にあることを宣誓し、自治体が受理証明書や受領書などの公的な書類を交付する制度。

**注3…フェーズフリー** (5ページ・鴻井議員)  
身の回りにあるモノやサービスを日常時はもちろん、非常時にも役立てることができるという考え方。

**S&Dたまぐーセンターのピアノについて問う**

長谷川 真弓 議員 (公明)




議員 ①多目的ホールのピアノの使用年数とメンテナンスについて問う。

②学童保育所の現状と問題点、保護者アンケートの実施は。

③開門前の子ども居場所の現状と早めに門を開けて校庭等で過ごせる環境にあるのか、課題や要望があるのか。

④始業前に開門し、校内で過ごせるようにできないか問う。

市長 ①今年度の学童保育の待機児童数は63人で、人口の多い地域で入所希望者の偏りが主な要因と捉えている。

②1クラスの定員は40人程度が望ましいが、児童数の多い地域では、50人以上の設定としており、待機児童の解消との両立が課題と捉えている。保護者アンケートは、各指定管理者が実施しており、意見を受け、改善を図っている。

③一部の学校では、校門の前で児童が開門を待っている状況もあり、開門時間の前倒しの要望は若干ある。学校ごとのニーズの把握、見守り体制の構築、人材の確保と費用などの課題を整理する必要がある。

④諸課題を整理し、市長部局とも連携しながら、検討していく。

議員 ①今年度の学童保育の待機児童数、その要因は。

②学童保育所の現状と問題点、保護者アンケートの実施は。

③開門前の子ども居場所の現状と早めに門を開けて校庭等で過ごせる環境にあるのか、課題や要望があるのか。

④始業前に開門し、校内で過ごせるようにできないか問う。

市長 ①今年度の待機児童数は63人で、人口の多い地域で入所希望者の偏りが主な要因と捉えている。

②1クラスの定員は40人程度が望ましいが、児童数の多い地域では、50人以上の設定としており、待機児童の解消との両立が課題と捉えている。保護者アンケートは、各指定管理者が実施しており、意見を受け、改善を図っている。

③一部の学校では、校門の前で児童が開門を待っている状況もあり、開門時間の前倒しの要望は若干ある。学校ごとのニーズの把握、見守り体制の構築、人材の確保と費用などの課題を整理する必要がある。

④諸課題を整理し、市長部局とも連携しながら、検討していく。

議員 ①多目的ホールのピアノの使用年数とメンテナンスについて問う。

②青梅市民会館閉館後は、どのような場所に置かれ、メンテナンスは行っていたのか問う。

③ピアノをどのように整備していくのか市の見解を問う。

④文化複合施設の新しいホールにふさわしいピアノを設置してほしいが市の見解は。

教育長 ①約42年間使用している。メンテナンスは、専門業者へ委託し、年2回の点検を行っている。点検内容は、全体の清掃・点検、調律、調整、整音および外装の手入れである。

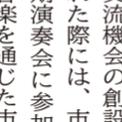
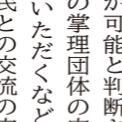
②市役所本庁舎の姉妹都市コーナーで活用しており、その期間についても点検は行っていた。

③保守点検で修理が必要との指摘も受けていないため、現時点では、オーバホール実施の考えはない。引き続き、定期的な保守点検を実施しながら、使用していきたい。

④今後、専門家の御意見も伺いながら、ホールの形式などにふさわしいピアノを設置していく。

**現行の国民健康保険証等の廃止はストップを**

藤野 ひろえ 議員 (共産)

議員 ①国は保険証を廃止して、マイナンバーカードへ一本化しようとしているが、その目的と、今後の動きは。

②国の現行保険証廃止の周知と、市の今後の対応は。資格確認書はすべての市民に送付されるのか、その有効期限は。

③全国では議会や保団連など現行の保険証を残すよう意見書があがっているが認識しているか。

④マイナンバーカードの取得も、マイナ保険証の利用も任意である。現行の保険証は残すよう国に求めてほしいがいかがか。

市長 ①医療DXの基盤として、より質の高い医療の効率的な提供を通じて、国民の更なる健康増進等を図ることを目的としている。国はマイナンバーカードだけで受診できる環境整備を進めることとしている。

②国は5、7月を集中取組月間として新聞広告、テレビCMなどによる集中的な広報展開等の取組を行っている。市としては、広報やホームページ等で周知を図る。資格確認書は、各医療保険者において対応するもので、市はマイナ保険証を有していない国民健康保険や後期高齢者医療保険の被保険者には、申請不要で交付し、有効期間は原則2年間を予定している。

③一部の議会等から意見書などが提出されていることは認識している。

④現行の保険証の廃止は、社会保障審議会医療保険部会等で、広く国民の声を踏まえた検討が行っており、その検討において合意形成され実施していること認識している。要望を行う考えはない。

**観光客や市民のためにトイレの整備を**

議員 ①高水山と永山のハイキングコースのトイレ整備予定は。

②高水山登山口への男女別トイレの設置を。頂上のトイレ整備を都に働きかけてほしいが。

③観光戦略におけるトイレ整備はどうなっているか。

市長 ①具体的な計画は出ていないが課題であると捉えている。

②トイレ整備は、観光施策における大きな課題であるため、対応については考えていく。

③観光施設の整備には優先順位もあるが、トイレをきれいにすることは大きな命題である。

**学校給食に関する取組について問う**

茂木 亮輔 議員 (維新)




議員 ①新学校給食センター稼働後のアレルギー対応食の提供に関する市の考えは。除去対象のアレルゲン食材の種類は。

②新たな調理環境に慣れるための取組の予定を問う。

③図書メニューなど付加価値を高める取組を実施しては。

④新学校給食センター稼働後の食べ残しを減らす取り組みは。

教育長 ①新学校給食センター整備の基本計画では、食物アレルギーを持つ児童・生徒も一緒に給食時間を楽しめるよう、専用調理室を整備し、除去食による対応を基本に施設を整備している。食材の搬入や調理済み給食の搬出などの導線も分けることで安全性を確保し提供できるようにしていく。3大アレルギーのうち、除去が難しい小麦を除いた乳と卵を除去し提供している。

②建物完成から稼働開始までの半年程度を準備期間に充て、調理員が調理機器や各種施設・設備の機能や使用方法を習得し、実際の調理を積み重ねることで、稼働後の安定した学校給食の提供を行ってほしい。

③現状では、調理機器や施設面などの制約から思うような献立の実現が難しいが、図書メニューも含め、今後も子どもたちが楽しく、美味しく、食べたくなくなるような献立を考えていく。

④新学校給食センターでは、クラスやメニューごとの残さ重量の把握ができることから、学校と情報共有し給食残さを減らせるよう取り組んでいく。

防災・減災対策について問う

山田 敏夫 議員 (自民)



議員 ①能登半島地震の発生状況を踏まえ、危機管理の重要性をどのように認識されたか伺う。

②小中学生への防災教育の現状、防災教育推進上の課題を伺う。

③中学生に防災ヘルメットを装備する必要があると考えるが、

④感震ブレーカーの購入費用の一部補助を実施し、積極的に地震火災対策を進めるべきと考え

るが、市長の見解は。

市長 ①青梅市は、多様な形態の土地を有しており、各地域ごとに想定される災害リスクも異なる。いつ起こるかかわからない大規模災害や有事に対し、日頃から備えておくことが非常に大切である。13万人の市民の方々の生命、財産を災害から守るため、防災意識の啓発や関係機関等との連携の強化などに引き続き取り組んでいく。

④夜間避難時の危険性等の指摘もあるため、今後も国や東京都、近隣自治体の動向を注視しながら研究していく。

教育長 ②安全教育の教材を活用して理解を深める学習や体験を通して学ぶ避難訓練を実施している。登下校時の対応についても繰り返し指導し、保護者による引き取り訓練も実施している。適切な指導方法をいかに確立していくかが課題である。

③有用性については認識しているが、収納場所の確保、初期導入費用等の課題がある。今後、他市の状況を確認するとともに、学校長等の意見を伺いながら、配布の可否を研究していく。

旧吉野家住宅の整備・有効活用について問う

山田 紀之 議員 (自民)



議員 ①令和5年度に実施した整備内容等について伺う。

②来場者数や活用状況、地元団体との意見交換会について伺う。

③東側駐車場用地に大型バスの駐車場、見学施設、トイレや消防設備を整備できないか。また、

周辺の文化財や観光スポットをめぐる拠点施設としての活用の考えを伺う。

教育長 ①保存活用計画に基づき、主屋と庭の整備を実施した。主屋は、土壁、雨戸、障子紙の張替え等の修繕を、庭は、茶畑の撤去後に芝張りを行った。

②令和5年度の来場者数は1732人で、子育て団体が行う市民協働事業に4回貸し出し、大変好評であった。地元自治会や小中学校、福祉団体等との意見交換会を開催し、活用計画の意見を聴取した。物販販売や飲食事業の実施、前庭の植栽など多くの意見をいただき、その意見のうち、都営バス車内での案内放送が、6月から開始されることとなった。

③大型バス駐車場の整備については、敷地内での巡回や、出入口の障害物など課題があることから、課題解決に向けて関係機関等と協議していく。トイレや消防設備については、保存活用計画に基づき、順次進めていく。駐車場用地の活用に向けては、

市長部局と協議していく。見学施設等の整備は、地域文化の拠点になるような施設整備も含め検討していきたい。

再生可能エネルギー小水力発電について問う

山崎 哲男 議員 (自民)



議員 ①第3次青梅市環境基本計画策定の進捗状況は。

②既存住宅に対する太陽光パネルと蓄電池の設置補助について伺う。また、太陽光パネル廃棄時の環境問題等の課題の認識は。

③青梅市の豊かな自然を活かし、環境負荷も少なく、太陽光発電より長期間にわたって安定した発電が可能な小水力発電を青梅市も導入してはどうか。

市長 ①令和5年度は、懇談会、審議会をそれぞれ4回開催して、各計画の骨子(案)を作成した。今年度は案を作成し、パブリックコメントを経て、計画を確定する予定である。令和6年度末までは、第3次青梅市環境基本計画および第2次青梅市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を策定していく。

②令和5年度より、省エネルギー対策として、高断熱窓への改修に対し補助を実施。今年度は、電気を創る、貯める対策として、太陽光パネルと蓄電池の設置補助を創設した。様々な課題は承知している。問い合わせには、施工業者を通じた処理や、廃棄物処理業者を案内し、適正な廃棄、リサイクルをお願いしている。メガソーラーの設置等については、関係各課で情報を共有し、一体となって対応できるように努めている。

③改めて過去の調査を確認したが、現時点での実現の可能性は低いものであった。今後、技術の進歩も考えられることから、長期的な視点で研究していく。

市民の健康づくりについて問う

みねざき 拓実 議員 (共産)



議員 ①30〜39歳まで毎年受けられる健康審査が必要だと思われるがどうか。MCIスクリーニング検査実施についての考えは。

②希望すれば保健指導を受けられるようにすべきでは。

③メタボリックシンドロームを予防する食事の詳細な情報を市民に提供する必要が有ると思うが考えは。新たな健康づくり推進計画に、睡眠に関する項目も入れるべきではないか。

市長 ①生活習慣病のリスクは、40歳を過ぎると、その傾向が顕著になると言われており、リスクの高い年代に資源を集中的に投入し、早期発見・早期対応に努めることが重要と考えている。MCI検査後のフォローなど、都道府県等で実証実験中であり、課題が多いと捉えている。

②健康診断の結果等について希望があれば、保健師や管理栄養士が健康相談を受けている。

③ホームページへのレシピの掲載や健康教室などで日々の食事の重要性を伝えている。睡眠に関する施策は、現在、作業を進めている健康づくり推進計画のなかで、必要性を判断していく。

道路の整備や安全対策について問う

議員 ①道路舗装の更新の間隔、基準、計画は。補修の優先順位は。

②街路樹の定期的な剪定の考えは。民有地の樹木の枝等が通行に支障を及ぼしている場合の対応は。

③速度規制の注意喚起看板の設置条件や設置主体、法令上の位置づけは。

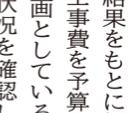
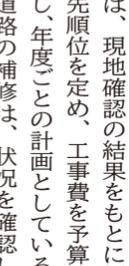
市長 ①過去5年の実績では、平均30年以上で更新している。明確な基準はないが、舗装の状況に応じて対応している。更新は、現地確認の結果をもとに優先順位を定め、工事費を算出し、年度ごとの計画としている。道路の補修は、状況を確認し、安全性を考慮して緊急性の高いものから優先的に行っている。

②幹線道路の街路樹は、年2回剪定している。道路区域以外からの支障となる枝葉は、所有者へ剪定を依頼しているが、通行上、支障がある場合には、市が緊急的に対応している。

③法令上の定めはないが、市道は市が、市民等の要望にもとづき現地の状況を把握し、警察と協議の上、設置している。

釜の淵公園周辺環境の整備と活用について問う

中野 芳則 議員 (自民)



議員 ①釜の淵公園のサウンディング型市場調査の結果は。

②河川に放置されたごみの処理費用を市が負担していることをどう考えているか。

③ごみ処理の有料化も可能と考えるが、具体的な対策の考えは。

市長 ①首都圏における川遊びの拠点としての立地優位性はあるが、23区内の公園と比べると、収益面でのポテンシャルは低く、多摩川の洪水予測における浸水リスクも懸念され、Park・PFIなど民間が資金調達をして事業化するスキームは難しいといったものであった。

②決して好ましくないものであり、本来ならば、河川敷利用者にも相應の負担をしてもらうべきと思う。

③有料化を検討する際には、釜の淵公園内の河川敷利用者が排出するごみの種類や量など、実態を把握する必要があるため、試験的な取り組みが出来るよう調整していく。

青梅鉄道公園のリニューアルについて問う

議員 ①工事の進捗状況と情報共有などの連携について伺う。

②永山ふれあいセンター跡地の活用の相談はできないか。

③ドクターイエロー等の人気車両を展示する相談はできないか。

市長 ①JR東日本によると、現在、既存建物の撤去と記念館の設計を行っており、秋頃に記念館の建替え工事に着手予定とのことである。引き続き市民等が利用しやすい、青梅駅周辺のにぎわい創出にも寄与する公園となるよう連携していきたい。

②JRとの協議の中では、今回の計画において、周辺敷地の活用は考えていないとの回答であった。

③「中央線・青梅線の鉄道の歴史を伝える学びの場」のコンセプトに沿った施設整備が進められるものと捉えている。人気車両の展示等については、今まで以上に親しまれる公園となるよう、JRに要望していく。

特色ある移住・定住施策について問う

議員 ①将来人口推計を伺う。

②奨励金を創設して移住・定住の促進を図ってはどうか。

③子どもや若者の夢についての市長の考えは。若者に対する支援はあるか。

④未来ある若者に対して、具体的に何を進めていくのか。

市長 ①2022年の合計特殊出生率は、0.97まで低下しており、極めて厳しい人口減少の状況である。

②議員提案の奨励金は財政面などを考慮すると実施は難しい。

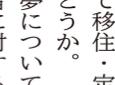
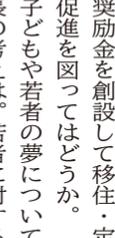
③様々な人との関わりの中で、

多くの経験を積み、自らの力を養い、目指す将来像をしっかりと持っている姿こそ、子どもや若者が夢を持つことと考える。青梅で結婚し移住や定住する若者への支援に重点的に取り組んでいる。

④若者世代に対し、ウェブ等を活用した意見聴取を実施し、若者も対象の「こども計画」への反映や施策に取り組んでいく。

公共交通の充実について問う

目黒 えり 議員 (都民ファーストの会)



議員 ①市長が考える地域交通の在り方について伺う。

②課題解決に向け、新たな事業の立ち上げを行っていくのか見解を伺う。

③今後のグリーンスローモビリティの実証実験の時期、事業予算、利用者運賃について伺う。

市長 ①既存の公共交通と新たな移動手段のベストミックスを構築し、公共交通のサービス圏外の解消を図っていく必要がある。

子どもクラブの夏休みの昼食提供について問う

議員 ①児童保育所における、夏休みの昼食の提供の現状を伺う。

②利用が広まらない要因、課題は。③新設された東京都補助金を活用し、保護者負担の軽減を検討してほしいがどうか。

市長 ①児童保育所を通じて利用案内を行っており、保護者が、弁当配食事業者と直接契約する仕組みとなっている。令和5年度は、6か所を実施し、1食あたり500円で注文数は延べ415食であった。

②保護者アンケートで一番多かった意見は価格が高いというものであった。一方で、弁当配食事業者からは、設定価格が低く、注文数が少ない中、配達範囲の拡大は難しく、事業継続が困難とのことである。現在、他の事業者と実施に向けた協議を行っている。物価高騰が続く中、事業者の利益確保と保護者の経済的な負担感を踏まえた弁当の設定価格と注文数のバランスが大きな課題である。

③補助金を活用して、保護者負担の軽減を図り、配達範囲を拡大して実施するなど、現在、事業者と協議を重ねている。利用する保護者の声を踏まえながら持続可能な弁当配食サービスの実施に向け、検討していく。

スポーツ施設の拡充について問う

議員 ①人工芝のサッカー場整備を行ってほしいが見解を伺う。

②テニスコートを集約した施設を作るなど今後のスポーツ施設の在り方を見解を伺う。

③屋外でバスケットボールができる環境整備を進めてほしいが見解を伺う。

教育長 ①統廃合を含むスポーツ施設再編の中で検討していく。

②現状では難しいが、統廃合を含むスポーツ施設再編の中で検討する必要があると考えている。

③直ちに設置することは困難だが引き続き庁内で協議していく。

※他の質問：「青梅市の姉妹都市提携について問う」「ポツパル市との取組と新たにサイパン市との姉妹都市提携を」

多摩川のパーベキューなどの諸問題について問う

片谷 洋夫 議員 (フォーラム)



議員 ①パーベキューが行われる場所に有料のごみ回収箱を設置しては。

②休館している美術館や釜の淵水泳場跡地を混雑時期だけでも駐車場として開放してはどうか。また、駒木町駐車を有料化、大柳駐車を値上げしては。

市長 ①有料のごみ箱の設置も一つの有効策であるが、ごみ箱を設置する場合には、人件費、運搬費、処理費などをもとにした検討を慎重にする必要があると考える。有料化に向けては、ごみの種類や量など、実態を把握する必要がありますので、試験的な取り組みができるよう調整していく。

②臨時的であっても、駐車場の拡張は河川敷利用者の拡大に繋がりが、ごみの放置や騒音等の迷惑行為が更に増えしてしまうことが懸念され、地元の皆さんとも相談しながら進める必要があると考える。今後は、環境整備に対する財源確保のために、駐車場の使用料見直し等の可否を含めた検討をしていく。

LGBTQなどの性的マイノリティーへの取組について問う

議員 ①性的マイノリティーに寄り添った制度を本市でも導入するため、パートナーシップ宣誓制度を導入しては。

②都内他自治体では、都の制度よりも進んだ制度を新たに始めている。青梅市でも行うべきだが見解は。

市長 ①独自制度のない自治体の住民でも、都民として都に宣誓していただくことで各自自治体

や企業において家族同様の扱いとするサービスを受けることができることから、都条例等にもとづき対応していく。

②総合長期計画やジェンダー平等推進計画を推進していくにあたり、他市における制度導入などの動向を注視していく。

学校施設の活用、通学、部活動について問う

議員 ①学校の開門時間を早くしてはどうか。

②学区外から通う生徒への自転車通学を認めてはどうか。

③部活動の地域移行への取組状況、課題は。

教育長 ①市長部局とも連携しながら、検討していく。

②生徒の安全や身体的な負担などに対する配慮も必要なことから現行の運用を継続したいと考えている。

③令和2年度にあり方検討委員会を発足させ検討を続けており、今年度は各中学校の部活動状況を調査した。地域移行に向け、3校の吹奏楽部が、地元吹奏楽団と活動し、団員から指導を受けたら、2校合同でゴルフ部をスタートし、施設関係者の方に指導を受けたりしている事例がある。教員に代わる指導者の確保と合同で部活動を実施するための体制整備が課題である。

※他の質問：「学校法人日本航空学園との今後について問う」、「市街化調整区域などの土地利用について問う」

学校法人日本航空学園について問う

久保 富弘 議員 (自民)



議員 ①2月定例会議以降の学園側からの要望事項は。

②要望事項への対応は。市民や団体への施設の貸出について、調整を図ってほしいがどうか。学生を地域のイベント等へお誘いする際、窓口を一本化しては。

③「地域おたすけ隊」の結成に向け、学生をお誘いしては。

④今後の関係性について考えは。

市長 ①地域への周知・広報について相談を受けている。

②チラシの配布等、周知の協力を行う。支障のない範囲での借用を依頼する。各団体が直接学園へ御相談いただく。

③「地域おたすけ隊」に拘らず、相互交流を深めていきたい。

④学生の将来の夢の実現に向け誠心誠意尽力させていただきます。

感染症対策について問う

議員 ①感染者の推移、予防接種の状況を伺う。

②流行期を迎える前の予防接種、予防対策について伺う。

③2類感染症であった3年間の対応の総括について伺う。

④青梅市新型コロナウイルス対策行動計画を見直す予定は。

市長 ①5類感染症へ移行し、感染者の全数把握は行われなくなった。任意接種となり、接種者数は把握していない。

②高齢者と重症化リスクの高い方への定期接種の開始および自己負担額の一部助成を予定している。従来通りの予防策を継続、必要に応じ広報等で周知する。

③対策本部会議を開催し、多岐に渡る協議を行った。特別臨時接種による重症化防止や自宅療養者に対する食糧支援を行った。一方、対策に向けた組織体制の構築等については課題があった。

④国・都の行動計画が改定された次第、改定する予定である。

防災対策について問う

議員 ①青梅市地域防災計画の見直しの経緯とその分野は。

②災害時応援協定と東京消防庁からの派遣職員について伺う。

③災害時応援協定の見直しは。火山災害対策について伺う。

④自衛隊OBの採用の考えは。

市長 ①都の計画の修正に伴い、修正作業を進めている。立川断層帯地震での被害想定を軽減等のほか、風水害と地震等の複合災害について追記予定である。

②人員や物資等の提供など、59件、137団体と締結している。派遣職員は、各地域の自主防災組織の強化、防災リーダーの育成等を担当。地域防災に関する専門的な助言を受けられる、消防署との円滑な連携がとれる等のメリットがある。給料は、協定にもとづき条例により、市が支給している。

③必要に応じて見直しを図っていく。火山灰の収集運搬は、大型土のう袋等を使用することを想定している。情報は、機会を捉え周知、啓発する。

④既に採用している自治体の評価や取組を参考に研究していく。

※他の質問：「選挙の投票率について問う」「移動投票所の検討を」

市内中学校における通信制クラス開設の可能性について問う

議員 ①太陽光パネルの処分依頼先と費用は。設置義務化の対象となる事業者名の公表は。

②太陽光パネルの長期的な補償の責任体制について伺う。

③市独自の処分費等の補助制度を設けてはどうか。

④太陽光パネルの大量廃棄時代に備え、市営のリサイクル事業、または、事業者の誘致、支援等を検討しては。

市長 ①施工業者を通じた処理や産業廃棄物処理業者を案内している。費用は、平均で20万、30万円と捉えている。事業者は事前には決まっていない。

②メーカーは、10年程度の機器保証、20年程度の出力保証を行っている。メーカーが削減した場合、購入時の契約等に基づくものと認識している。

③現在のところ考えていないが、他自治体との差別化については、今後の取組に留意していく。

④国において、適正な処理のスキームなどが、今後、確立されいくものと認識している。業

市内中学校における通信制クラス開設の可能性について問う

議員 ①コロナ禍でのリモート授業の際、不登校生徒への出席を促す取組は実施されたか。

②5類化以降も出席扱いとするリモート授業は実施しているか。

③民間フリースクールの通信制クラスを利用することで、出席扱いとしている例はあるか。

④国や都の特別な認可を得て、

市内中学校の中に市営の通信制クラスを開設しては。見解は。

教育長 ①東中学校を除く全校で実施し、31人が出席した。

②4校で実施している。

③3校で6人を出席としている。

④教育委員会では、様々な不登校施策を行い、在籍校への復帰と社会的自立を支援しており、趣旨は理解するが、現状では、開設する予定はない。引き続き、市長部局と連携し、先進自治体の取組を注視・研究していく。

市長 ④一人ひとりの思いに寄り添い、不登校の児童・生徒が、学校復帰、社会的自立に向け進んでいけるよう、教育委員会の取組をしっかりと支援していく。

子どもたちの将来負担を増やさないための施策について問う

議員 ①太陽光パネルの処分の依頼先と費用は。設置義務化の対象となる事業者名の公表は。

②太陽光パネルの長期的な補償の責任体制について伺う。

③市独自の処分費等の補助制度を設けてはどうか。

④太陽光パネルの大量廃棄時代に備え、市営のリサイクル事業、または、事業者の誘致、支援等を検討しては。

市長 ①施工業者を通じた処理や産業廃棄物処理業者を案内している。費用は、平均で20万、30万円と捉えている。事業者は事前には決まっていない。

②メーカーは、10年程度の機器保証、20年程度の出力保証を行っている。メーカーが削減した場合、購入時の契約等に基づくものと認識している。

③現在のところ考えていないが、他自治体との差別化については、今後の取組に留意していく。

④国において、適正な処理のスキームなどが、今後、確立されいくものと認識している。業

太陽光パネルの設置義務化に備えて

議員 ①太陽光パネルの処分の依頼先と費用は。設置義務化の対象となる事業者名の公表は。

②太陽光パネルの長期的な補償の責任体制について伺う。

③市独自の処分費等の補助制度を設けてはどうか。

④太陽光パネルの大量廃棄時代に備え、市営のリサイクル事業、または、事業者の誘致、支援等を検討しては。

種を問わず企業誘致については、進めたいと考えている。

学校給食費無償化の飛躍的な解釈を防止する策について問う

議員 ①給食費無償化をきっかけに、不登校児童・生徒の復学を促す声かけを行う取組は。

②「学校を休めばお金がもらえる」との解釈を防ぐため、現金支給の考えについては明確に示す必要があると思うが、見解は。

教育長 ①学校では、一人ひとりの児童・生徒や保護者の状態を把握しながら、寄り添った対応をする中で、慎重に登校を促す声かけを行っている。

②無償化は、あくまでも喫食した分の食材費についての対応であることから、現金支給等に対応していく考えはない。

東青梅駅等周辺整備について問う

議員 ①駅改修のスケジュール、周辺道路整備の進捗状況は。

②新駅舎は、ホームの東西にも改札を設けては。駅舎建て替えにかかる市の費用負担は。

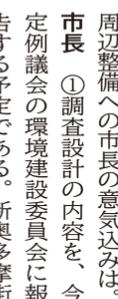
③バス路線の再編や、停留所の整備の検討は。北口の都営バス停留所は駅から離れているので、駅前の西武バス停留所で乗降できないか。

④市営自転車等駐車場における特定小型原動機付自転車の取扱いは。区分を排気量から車体の大きさに変更しては。東青梅駅周辺整備への市長の意気込みは。

市長 ①調査設計の内容を、今定例会議の環境建設委員会に報告する予定である。新興多摩街道線は、拡幅整備を進めている。根ヶ布長淵線は、今年度から用

東青梅駅等周辺整備について問う

山崎 勝 議員 (自民)



議員 ①駅改修のスケジュール、周辺道路整備の進捗状況は。

②新駅舎は、ホームの東西にも改札を設けては。駅舎建て替えにかかる市の費用負担は。

地、物件交渉を進めていく。

②御意見は、JRとの協議の中で伝えていく。駅舎部分をJR、自由通路部分を市が負担する。

③周辺道路の整備状況を交通事業者と共有しながら、意向を確認していく。停留所は、駅ロータリーの改修の中で、検討される。東京都交通局によると、北口駅前の停留所は西武バスの待機場所でもあるため、共用は困難とのことである。

④第一種原動機付自転車と同様の取扱いとしている。国や他自治体の動向等を注視し、指定管理者と協議しながら、適切に対応していく。市の玄関口の一つにふさわしいエリアとしての面的に整備し、「誰もが憧れるまち青梅」を目指していく。

獣害対策について問う

議員 ①獣害報告アプリについて伺う。市公式LINEに通報システムを導入してはどうか。

②動物との接触事故や駆除の場所を地図データ化しては。事故発生時の対処方法などの周知は。

③猟友会から狩猟保険で対応できない経費負担の要望は。

④熊出没時の情報発信のルールを、庁内関係課で確認しては。

市長 ①登録者の投稿により、被害や目撃情報が地図上で確認できるものである。導入については、情報収集を行い研究する。

②青梅市公開型GISの活用を検討する。事故の対処方法は、市ホームページ等で周知を図る。

③現在のところ要望はない。引き続き意見交換を行っていく。

④確実に情報が伝わるよう、改めて連絡体制を徹底する。

自衛隊との連携について問う

議員 ①自衛隊との協力関係は。

②自衛隊員募集事務にかかる対象者の情報は、自衛官募集相談員が全市民の情報を閲覧している。負担軽減のためにも、対象者のみの抽出閲覧に協力しては。

③新たな連携強化策は。

市長 ①自衛官募集ポスターの掲示、施設の貸与、訓練への参加依頼、会議への出席など連携を図っている。

②住民基本台帳法に基づき、情報を提供している。必要以上の情報提供を防ぐことから抽出閲覧を検討する。

③出前講座や動画の配信など準備を進めている。今後も更なる連携強化を図っていく。

入札における総合評価方式とプロポーザル方式の今後について問う

阿部 悦博 議員 (自民)

議員 ①10年間の青梅市における入札制度改革の経緯を伺う。

②事業者や団体からの要望等と入札制度の課題について伺う。

③総合評価方式とプロポーザル方式の導入効果は。

④総合評価方式の充実を図り、地域の事業者や市民に活力をもたらすような制度改革は。

市長 ①制限付一般競争入札などの本格実施や、事務処理指針の整備、提出書類の省略等、受注者の負担軽減、契約の透明性を高める改革に取り組んだ。

②発注に関しては、工事件数の増加、賃金、物価高への対応等、契約制度に関しては、最低制限価格の見直し、総合評価方式の拡充の要望がある。課題として、総合評価方式の評価項目、前払金の限度額などを検証している。

③総合評価方式は、豊富な実績、地域貢献度等の高い事業者が落札業者となる。プロポーザル方式は、高い企画力や技術力を持った業者の参入が図られる。

④評価項目の改善について、市

の実情を十分に踏まえながら、引き続き検討していく。

市内スポーツ施設の在り方について問う

議員 ①市内スポーツ施設の全体像、現時点の課題等の見解は...

議員 ①誠明学園の施設の概要、「文化施設予定地」の看板設置および撤去の経過を伺う...



井上 たかし 議員 (共産)

都立誠明学園敷地内に公共施設を

議員 ①調査は行っていない。井戸は民有施設であり、用途に応じた水質検査が必要である...

議員 ①オスプレイ墜落事故の事後の対応について伺う...

議員 ①オスプレイ墜落事故の事後の対応について伺う...

オスプレイの飛行再開と住宅地での訓練に反対を

議員 ①野外公衆トイレの現状設備の改修状況について伺う...

議員 ①国や東京都の支援策は、市独自の奨励金や助成金の導入、広報の推進について見解は...

議員 ①国や東京都の支援策は、市独自の奨励金や助成金の導入、広報の推進について見解は...

仕事と介護の両立支援について問う

議員 ①自治会館に便袋と簡易トイレの設置を進めるべきでは...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

能登半島地震から半年、教訓は生かされているか

災害時の生活用水確保に井戸水を

議員 ①災害時の井戸の活用について、調査、課題、近隣自治体の状況について伺う...

議員 ①災害時の井戸の活用について、調査、課題、近隣自治体の状況について伺う...

議員 ①災害時の井戸の活用について、調査、課題、近隣自治体の状況について伺う...

議員 ①調査は行っていない。井戸は民有施設であり、用途に応じた水質検査が必要である...

議員 ①野外公衆トイレの現状設備の改修状況について伺う...

議員 ①国や東京都の支援策は、市独自の奨励金や助成金の導入、広報の推進について見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

公衆トイレの整備について問う

議員 ①調査は行っていない。井戸は民有施設であり、用途に応じた水質検査が必要である...

議員 ①野外公衆トイレの現状設備の改修状況について伺う...

議員 ①国や東京都の支援策は、市独自の奨励金や助成金の導入、広報の推進について見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

仕事と介護の両立支援について問う

議員 ①野外公衆トイレの現状設備の改修状況について伺う...

議員 ①国や東京都の支援策は、市独自の奨励金や助成金の導入、広報の推進について見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

能登半島地震から半年、教訓は生かされているか

議員 ①野外公衆トイレの現状設備の改修状況について伺う...

議員 ①国や東京都の支援策は、市独自の奨励金や助成金の導入、広報の推進について見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

仕事と介護の両立支援について問う

議員 ①野外公衆トイレの現状設備の改修状況について伺う...

議員 ①国や東京都の支援策は、市独自の奨励金や助成金の導入、広報の推進について見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

能登半島地震から半年、教訓は生かされているか

議員 ①野外公衆トイレの現状設備の改修状況について伺う...

議員 ①国や東京都の支援策は、市独自の奨励金や助成金の導入、広報の推進について見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①日本航空学園と市民や各種団体との相互連携を深める取り組みを進めてほしいが...

議員 ①DXの進行状況と青梅市が受賞した賞について伺う...

青梅市のデジタルトランスフォーメーションの進行状況と「おこやみ支援窓口」のワンストップ化を

議員 ①DXの進行状況と青梅市が受賞した賞について伺う...

議員 ①DXの進行状況と青梅市が受賞した賞について伺う...

トイレカーの導入と一般社団法人助けあいジャパンとの連携について問う

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

ぬのや 和代 議員 (立憲)

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

市長への手紙を公開して、市民と市長の信頼感を高めよう

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

オーガニック給食の導入を

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

議員 ①災害関連死について、男性に比べて女性が多いということについて市長の見解は...

えを伝えたいものなどは、公開していただくことである。  
 ※他の質問：「市立美術館の空調設備等改修は歴史的建物保存工事にあらず、最新技術と現代感覚を生かせ！」

**ニホンザルの対策について問う**



鴨居 たかやす 議員 (自民)

議員 ①群れや出没地域等を把握しているか。また、対策は。②ニホンザル研修会への職員の受講、市民向け講習会の開催は。③地域主体の被害対策の実現に向け、取り組んでほしいが。④奥多摩町で導入した獣害報告アプリを、近隣市町村と連携し取り組むべきと考えるが見解は。  
 市長 ①市内にニホンザルの群れは確認されておらず、近隣市町村から侵入してきていると捉えている。地域は、御岳・沢井・二俣尾地区で多く出没している。対策は、猟友会に捕獲を委託しており、令和4年度からは猟友会の中に、ニホンザル捕獲専門チームを設けて対応している。②研修内容や参加対象を研究する。市民向け講習会は、今年度の予定はないが、地域からの要望や機会を捉えて開催に努める。③地域の方々や猟友会と意見交換を重ね、地域主体の被害対策の実現に向けて取り組んでいく。④アプリの運用状況等を奥多摩町へ聞き取るとともに、近隣市町村の獣害担当者会議で、共通運用の情報共有をしていく。



**西多摩の雄とは**

議員 ①西多摩の雄とは。②福生市長選挙でなぜ挨拶に行かなかったのか。③西多摩地域の連携・協力を推進していくことと、選挙は別次元での考えなのか。  
 市長 ①青梅市のみならず、西多摩各自自治体の更なる成長を促し、地域住民の生活の質の向上に波及させていくことが私が思い描いている西多摩の雄である。②西多摩地域の連携・協力を推進していくことと、選挙は、別次元の事と考えている。私自身の選挙の際に応援していただいた皆様の心情も鑑み、直接、応援に行くことは差し控えたところである。③選挙は選挙であり、西多摩の連携は連携でしっかりやっていくことだと思っている。市長に就任して半年経つが、首長で集まる機会もあるので、十分に話し合い協力していく体制をつくられていると認識している。

**市内西部地域の観光について問う**

議員 ①民間事業者との連携に対する認識について伺う。②沿線まるごとホテルの今後の整備スケジュールは。全面的な応援とはどのようなことか。③御嶽駅のバリアフリー化の進捗状況は。沢井駅もスロープを設置すべきと考えるが。市長 ①観光振興を図る上で欠かせないものと捉えている。②今後、数年以内に本市でも開業する意向があると伺っている。連携強化を図っていく考えを示したものである。③JR東日本八王子支社長との面会で御嶽駅のバリアフリー化の要望を伝えたところである。沢井駅へのスロープ設置は、JRでは、周辺の賑わい創出の状況や、お客さまの利用状況を鑑みて検討することである。

**女性活躍社会の推進について問う**



野島 資雄 議員 (公明)

議員 ①4月の人事異動への思い、女性職員への期待を伺う。②元気回復事業の取組の現状は。③誰もが元気になる、癒される互助会事業の展開を考えたらと思うがどうか。④互助会事業の充実についての互助会理事長の思いを伺う。  
 市長 ①部長職に初めて女性を登用するなど、女性活躍社会の実現に向けた本市の取組みを、一歩前に進めることができたと考えている。柔軟な働き方ができる職場環境を整え、多くの女性職員が様々な職場で活躍できるようにすることで、市政運営の向上に繋がるものと期待している。②職場対抗スポーツ大会や文化祭の実施、職員親睦レクリエーション助成金やクラブ活動への育成費の支給などを行っている。③互助会事業がさらに展開していくよう、監督し、職員が元気に仕事に向き合い、働く意欲が向上するよう努めていきたい。④職員に元気や癒しの時間を提供していくことは、大変重要であり、それらの取組みについて、着実に進めていく。

**全員協議会から**

(6月21日)  
 【市長提出事項】  
 ■青梅市を当事者とした訴訟事件の概況について  
 ■市立青梅総合医療センターを当事者とした訴訟事件の概況について  
 【議長提出事項】  
 ■西多摩衛生組合議会議員からの報告について

**特別委員会から**

(6月18日)  
 ◆配置計画について◆文化複合施設事業スケジュールについて◆青梅市議会の議決すべき事件等に関する条例の一部改正について

**市内民間保育所への支援等について問う**

議員 ①民間保育所への支援の現状を伺う。②民間保育所の今後起きるであろう経営困難に対し、どのようなスタンスで対応するのか。③保育園事務協会は、継続すべき最低限の支援と考えるが見解は。民間保育所への寄り添った支援の市長の考えを伺う。④人口減少により、特に西部や北部の保育所が経営困難な状況に置かれていることに対し、どのように寄り添っていくのか。  
 市長 ①補助金の交付を通じて、必要な支援を行っている。②少子化や物価高騰に起因して生じる負担に対して、財政支援に加え、個別の相談に応じ、適切な支援を行う。③監査委員からの指摘も踏まえ、市との役割分担も含めた検討を進めていきたいと考える。今後とも、こどもがまんなかのまちづくりの実現に向け、私立保育所へ支援していく。④一番の解決策は子どもが増えることであるので、青梅の自然豊かな地で素晴らしい保育があることをPRし、いろいろな方に青梅に来てもらう策を考えていくことが重要だと捉えている。

**総合病院建替特別委員会**

(6月26日)  
 ◆新病院建設工事の進捗状況について◆西館改修工事の進捗状況について◆近隣説明会の開催結果について

**審議された議案と陳情の議決結果**

◆賛否が分かれた陳情◆

[○…賛成 ×…反対]

区分	議案番号	件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	賛成	反対
				中野芳則	山田紀之	寺島和成	茂木亮輔	井上たかし	ぬのや和代	みねぎ拓実	藤野ひろえ	目黒えり	山崎善信	片谷洋夫	長谷川真弓	山崎哲男	阿部悦博	迫田晃樹	山田敏夫	島崎実	山崎勝	鴨居たかやす	久保富弘	湖城宣子	山内公美子	鴻井伸二	野島資雄		
6月定例議会	陳情 陳6-1	地方自治法改定案に反対ないしは慎重な審議を国に求める陳情 ※「不採択とすべき」との委員長報告に対するの表決結果	不採択	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19	4
	陳情 陳6-2	インボイス制度の見直しを国に求める陳情 ※「不採択とすべき」との委員長報告に対するの表決結果	不採択	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16

◆全会一致で可決された議案◆

区分	議案番号	件名
5月招集議会	市長提出 議1	青梅市表彰条例にもとづく表彰の執行について

区分	議案番号	件名	議案番号	件名
6月定例議会	市長提出 議2	令和6年度青梅市一般会計補正予算(第2号)	議7	市立青梅総合医療センター使用条例の一部を改正する条例
	議3	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	議8	青梅市体育施設条例の一部を改正する条例
	議4	青梅市市税条例の一部を改正する条例	議9	青梅市沢2号橋外1橋橋りょう補修事業にかかる協定の締結について
	議5	青梅市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	議10	解決金額の決定について
	議6	青梅市開発行為等の基準および手続に関する条例の一部を改正する条例	議11	市道路線の廃止について(梅郷4丁目 市道廃止申請に伴うもの)
	委員会提出 委1	青梅市議会の議決すべき事件等に関する条例の一部を改正する条例		

※会派の表示は次のとおりです。[自民…自民クラブ(無所属6人、自民党5人)、公明…公明党(5人)、市フ…市民フォーラム青梅・都民ファーストの会(無所属1人、都民ファーストの会2人)、共産…日本共産党青梅市議団(3人)、立憲…立憲民主党(1人)、維新…日本維新の会(1人)]  
 ※氏名の上の番号は、議席番号です。 ※議長は表決には加わりません。 ※議1…議案第1号 委1…委員会提出議案第1号 陳6-1…陳情6第1号

◆9月定例議会会議予定◆

月日(曜日)	時間	会議	備考
9月4日(水)	午前10時	本会議	議案審議、一般質問
9月5日(木)	午前10時	本会議	一般質問
9月6日(金)	午前10時	本会議	一般質問
9月10日(火)		常任委員会	
9月11日(水)		常任委員会	
9月12日(木)		常任委員会	
9月13日(金)	午前10時	予算決算委員会	
	予算決算委員会終了後	全員協議会	
9月17日(火)	午前10時	本会議	委員会審査報告等

月日(曜日)	時間	会議	備考
9月18日(水)	午前10時	予算決算委員会	
9月19日(木)	午前10時	予算決算委員会	
9月20日(金)	午前10時	予算決算委員会	
9月24日(火)	午前10時	予算決算委員会	
9月26日(木)	午前10時	本会議	委員会審査報告等



青梅市議会 ホームページ QRコード

○会議予定は、変更になる場合がありますので、お問い合わせいただくか、青梅市議会ホームページでご確認ください。 ※傍聴のお問い合わせ：議会事務局庶務係(内線2202)  
 ○本会議の様子は、インターネットでライブ・録画中継しており、パソコンのほか、スマートフォンやタブレットでもご覧いただけます。